

惣菜製造業技能評価試験(学科) 練習問題

Souzaiseizougyouginouhyoukashiken(Gakka) Rensyuumondai

定義や種類

1	あぶらであげたころっけや、せんじょう・さっきんしたかつとさらだは、そうざいである。	○
	Abura de ageta korokke ya, senjou-sakkin shita kattosarada wa, souzai de aru.	
2	むしたしゅうまいや、せんじょう・さっきんしたかつとさらだは、そうざいである。	○
	Mushita syuumai ya, senjou-sakkin shita kattosarada wa, souzai de aru.	
3	にたかぼちゃや、ぽてとさらだは、そうざいである。	○
	Nita kabocha ya, potetosarada wa, souzai de aru.	
4	むしたじゃがいもと、さっきんしたにんじんをまぜたものは、そうざいである。	○
	Mushita jagaimo to, sakkin shita ninjin wo mazeta mono wa, souzai de aru.	

調理加工

5	ころっけをあげたときは、ちゅうしんのおんどをはかる。	○
	Korokke wo ageta toki wa, chuushin no ondo wo hakaru.	
6	ころっけをあげたときは、ひょうめんのおんどをはかる。	×
	Korokke wo ageta toki wa, hyoumen no ondo wo hakaru.	
7	ころっけをあげるときは、じかんをはからない。	×
	Korokke wo ageru toki wa, jikan wo hakaranai.	
8	はんばーぐをやいたときは、ひょうめんのおんどをはかる。	×
	Hanba-gu wo yaita toki wa, hyoumen no ondo wo hakaru.	
9	きかいからいつもとちがうおとがしたら、すぐにきかいをとめる。	○
	Kikai kara itsumo to chigau oto ga shitara, sugu ni kikai wo tomeru.	
10	こんべくしょんおーぶんのなかは、いちによっておんどがちがう。	○
	Konbekushon o-bun no naka wa, ichi ni yotte ondo ga chigau.	
11	じょうきでちょうりすることを、あげるという。	×
	Jouki de chouri suru koto wo, ageru to iu.	
12	ふらいやーのなかのあげかすは、とらない。	×
	Huraiya- no naka no agekasu wa, toranai.	
13	ふらいやーに、たいりょうのしょくざいをいちどにいれた。	×
	Huraiya- ni, tairyō no shokuzai wo ichido ni ireta.	
14	ふらいやーに、たいりょうのしょくざいをいれると、あぶらのおんどがさがり、	○
	Huraiya- ni, tairyō no shokuzai wo ireru to, abura no ondo ga sagari,	
	きんとうにかねつできない。	
15	こめをたくときは、みずのりょうがたいせつである。	○
	Kome wo taku toki wa, mizu no ryou ga taisetsu de aru.	
16	すらいすするしょくざいをかえるときは、いちどすらいさーをあらう。	○
	Suraisu suru shokuzai wo kaeru toki wa, ichido suraisa- wo arau.	

17	れいとうにくをかいとうするときは、とれーやこんてなにいれる。	○
	Reitouniku wo kaitou suru toki wa, tore- ya kontena ni ireru.	
18	れいとうえびをかいとうするときは、とれーやこんてなにいれない。	×
	Reitouebi wo kaitou suru toki wa, tore- ya kontena ni irenai.	
19	ふくろにはいったしょくざいを、みずのなかでかいとうするときは、ふくろにあなが	○
	Hukuro ni haitta shokuzai wo, mizu no naka de kaitou suru toki wa, hukuro ni ana ga	
	あいていないかかくにんする。	
	aite inai ka kakunin suru.	

食 品 衛 生

20	さっきんざいののうどは、きじゆんよりこくする。	×
	Sakkinzai no noudo wa, kijun yori koku suru.	
21	さっきんざいののうどは、きじゆんよりうすくする。	×
	Sakkinzai no noudo wa, kijun yori usuku suru.	
22	さっきんざいがないときは、せんざいをつかう。	×
	Sakkinzai ga nai toki wa, senzai wo tsukau.	
23	しょくざいをれいぞうこにほかんするときは、ようきにふたをする。	○
	Shokuzai wo reizouko ni hokan suru toki wa, youki ni huta wo suru.	
24	すらいさーをつかったあとは、すらいさーのはがかけていないかかくにんする。	○
	Suraisa- wo tsukatta ato wa, suraisa- no ha ga kakete inai ka kakunin suru.	
25	ゆかやかべは、そうじしない。	×
	Yuka ya kabe wa, souji shinai.	
26	いそいでいたので、こうじょうのなかをはした。	×
	Isoide ita node, koujou no naka wo hashitta.	
27	つめを、ながくのばしている。	×
	Tsume wo, nagaku nobashite iru.	
28	つめは、いつもみじかくきっておく。	○
	Tsume wa, itsumo mijikaku kitte oku.	
29	つめに、まにきゅあをぬったまましごとをした。	×
	Tsume ni, manikyua wo nutta mama shigoto wo shita.	
30	はいすいこうは、すぐによごれるので、そうじしない。	×
	Haisuikou wa, sugu ni yogoreru node, souji shinai.	
31	ゆかにおちたしょくひんをつかった。	×
	Yuka ni ochita shokuhin wo tsukatta.	
32	といれからでるときに、てをあらわなかつた。	×
	Toire kara deru toki ni, te wo arawanakatta.	
33	にくとやさいをきるときは、おなじまないたをつかう。	×
	Niku to yasai wo kiru toki wa, onaji manaita wo tsukau.	
34	ちゅうしんおんどけいをつかったあとは、まいかいせんさーぶぶんのよごれをふく。	○
	Chuushinondoeki wo tsukatta ato wa, maikai sensa- bubun no yogore wo huku.	

35	ほうちょうは、はのぶぶんだけではなく、てでもつぶぶんもあらう。 Houchou wa, ha no bubun dake deha naku, te de motsu bubun mo arau.	○
36	ほうそう や もりつけ さぎょう を おこなう、せいけつ な さぎょうしつ には、 Housou ya moritsuke sagyou wo okonau, seiketsu na sagyoushitsu ni wa, だんぽーるばこ を いれない。 danbo-rubako wo irenai.	○
37	さぎょうば が あつかった ので、まど を あけた。 Sagyouba ga atsukatta node, mado wo aketa.	×
38	さぎょうちゅう に あつくなつた ので、そで を まくつた。 Sagyouchuu ni atsuku natta node, sode wo makutta.	×
39	さぎょうちゅう に あつくなつた ので、ぼうし を めいだ。 Sagyouchuu ni atsuku natta node, boushi wo nuida.	×
40	ながく つかっ て け が みじかくなつて いる ぶらし を つかつた。 Nagaku tsukatte ke ga mijikaku natteiru burashi wo tsukatta.	×
41	ふくろ に はいつた しよくざい を もりつけ に つかう ときは、ふくろ の ひょうめん を Hukuro ni haitta shokuzai wo moritsuke ni tsukau toki wa, hukuro no hyoumen wo しょうどくして から かいふう する。 shoudoku shite kara kaihuu suru.	○
42	そうじ よう の ぶらし が とどかない ところは、そうじ しない。 Souji you no burashi ga todokanai tokoro wa, souji shinai.	×

安全衛生

43	ゆか が ぬれて いる と、すべる ので きけん である。 Yuka ga nurete iru to, suberu node kiken de aru.	○
44	ゆか は、ぬれて いた ほうが すべり やすくて よい。 Yuka wa, nurete ita hou ga suberi yasukute yoi.	×
45	かねつ ちょうり を する ときは、やけど に ちゅうい する。 Kanetsu chouri wo suru toki wa, yakedo ni chuui suru.	○
46	せんざい を つかう ときは、め に はいらない よう に ちゅうい する。 Senzai wo tsukau toki wa, me ni hairanai you ni chuui suru.	○
47	しよくざい を すらいす して いる ときは、すらいさー の かばー を はずして は いけない。 Shokuzai wo suraisu shite iru toki wa, suraisa- no kaba- wo hazushite wa ikenai.	○
48	すらいさー が かんぜん に ていし する まえ に、かばー を あけた。 Suraisa- ga kanzen ni teishi suru mae ni, kaba- wo aketa.	×
49	きかい が うごいて いる ときは、きかい に て を ふれて は いけない。 Kikai ga ugoite iru toki wa, kikai ni te wo hurete wa ikenai.	○
50	ちょうり ちゅう に がす の ひ が きえて いたら、がす が もれて いる かのうせい が ある ため、 Chouri chuu ni gasu no hi ga kiete itara, gasu ga morete iru kanousei ga aru tame, ひ を つけて は いけない。 hi wo tsukete wa ikenai.	○